

《事業者向け》 放課後等デイサービス自己評価集計表

キラキラ上台

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制設備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%			利用人数に応じて机等の配置をしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	100%			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%			段差がなるべくないように配慮している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100%			毎日全職員がそろってのミーティングを行い情報交換している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	75%	25		随時アンケートを配り連絡帳やLINEによる連携を図っている。保護者のニーズを尊重しながらの支援を努力している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業者の会報やホームページ等で公開しているか	100%			ホームページで閲覧可能。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	100%			
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			定期的に研修を行っている。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			日々のミーティングで情報共有している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%			ミーティングを活用しなるべく利用児のニーズに沿った活動を提供している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%			子どもたちのニーズに沿った活動を立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%			おやつ時のレクなど、利用児に合わせた活動を立案している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%			短時間、長時間でできる支援の在り方を考えている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			コミュニケーションツールにて行われている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			支援計画、当日の日案をもとに行っている。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%			毎日終了後にミーティングを行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			指導記録簿を作成し、日々検討、記録と振り返りを行っている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			利用児の状況により定期的に行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	100%			
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%			管理者、児発管が毎月参加し情報共有をしている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%			送迎に関しては学校と直接やり取りをさせてもらいトラブル発生時に備えている。
	㉒	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			100%	該当児なし。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100%			相談支援専門員と連携し情報共有を図っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			100%	該当児なし。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			100	今後機会があれば設けていきたい。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	100%			管理者、児発管が参加し情報共有をしている。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			送迎時や連絡帳、またLINEにて共通理解が図れるよう努力している。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			100	今後積極的に実施していきたい。
	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			契約時に管理者より丁寧に説明をし同意をいただいている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			送迎時や連絡帳にて受けた話に関してはスタッフ間で共有し保護者にお返事している。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			100%	今後積極的に実施していきたい。

保護者への説明責任等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			苦情相談窓口を設け、迅速な対応を心掛けている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			ブログにて日々の子どもの様子や事業所としての取り組みを知っていただけるよう発信している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	100%			個人ファイルは鍵付き書庫にて保管し閲覧に応じて記録をつけている。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%			主にLINEや連絡帳にて相談事を受け付けたり意思疎通を図ったりしている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			100%	今後機会があれば実施していきたい。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%			契約時や利用開始時に保護者に説明している。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			定期的に避難訓練を行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			定期的に研修を受けるほか、事例検討も必要に応じて行っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%			該当する利用者に対しては事前に丁寧に説明をし、同意をいただいている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%			アレルギーのある利用児からは該当の指示書に基づきおやつを提供を行っている。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所で共有しているか	100%			必ず職員間で共有し再発防止に取り組んでいる。